

第 1 号議案

平成 28 年度事業報告及び収支決算報告について

平成 28 年度事業報告の概要について

大杉谷登山歩道では、4 月 22 日にオープニングセレモニーを行いました。11 月 24 日までの期間中に、862 パーティ 4196 人の登山届の提出があり、登山者数は 6881 人、昨年比 120%となっております。

以下、登山センター業務について報告します。

事業内容

1. 自然保護及び美化清掃の啓発

昨年度に引き続き環境省の「平成 28 年度グリーンワーカー事業（吉野熊野国立公園大杉谷登山道清掃業務）」を活用し、登山歩道の環境整備に努めました。今年度はグリーンワーカー事業として 5 回実施し、計 8 日間、延べ 47 人の活動となりました。登山歩道ではペットボトル、飴の袋等が多く、また、登山者の増加により登山道付近での排泄跡も増加傾向にあります。現在継続して行っている入山協力金の徴収に関する検討委員会で携帯トイレの検討を行っていますが、ユネスコエコパーク核心部の自然保護という観点からも対策を考えていく必要があります。

2. 大杉谷登山歩道の維持管理業務の受託

大杉谷登山歩道の維持管理業務を三重県より受託し、日出ヶ岳登山口から第三発電所登山口までの歩道区間における月 2 回以上のパトロールや登山歩道の軽微な補修、台風後の安全確認、倒木の処理、登山者の安全を確保するための看板や施設の損傷等の点検、スズメバチの巣の撤去を行いました。

歩道の簡易な修繕については、関係者の皆様にご協力いただき実施した「大

杉谷登山歩道関係者整備」や一般の参加者を募った「ボランティア整備プロジェクト」、通常のパトロールによって対応致しました。

また、環境省の直轄管理となる平等嶺吊橋と取付歩道 300mの維持管理は、環境省から業務を受託し、点検パトロールや登山歩道の軽微な補修、登山者への安全啓発を行いました。

3. 安全登山の啓発

第三発電所の登山口及び大台ヶ原駐車場において、登山計画書の提出および安全登山を呼び掛ける看板、チラシ等による啓発を積極的に行い、事故の防止に努めました。毎月6回程度、大台警察署大杉谷駐在所と連携して大杉谷自然の家前にて啓発活動を実施、連休等の登山者が多い時期は大台警察署と協力して啓発活動を行いました。また、エスパール交通の登山バス運行日は登山届を直接回収することで安全登山を呼びかけました。

4. 大杉谷 PR 事業

登山センターホームページやSNSを有効に活用し大杉谷登山歩道の状況を登山者等に提供することで事故防止の啓発に努めました。

また、大台町観光協会と連携し各種イベントへの出展やテレビ番組、ラジオ、雑誌等のメディアを活用し、大杉谷のPR活動を積極的に行いました。平成28年度末には新しいホームページが完成し、危険情報や開花状況などを定期的に更新できるシステムを構築したため、今後増えることが予想される若年層に向けた情報発信に特に力を入れていきます。

出展イベント

5/20,21	第5回 山小屋サミット	東京都渋谷区
6/11,12	第4回 夏山フェスタ	愛知県名古屋市
6/24～26	第2回 山とスキーの集い	兵庫県神戸市
8/7	山の日制定記念 アウトドアウィーク	三重県桑名市
11/5,6	モンベルフェア	大阪府大阪市
2/17	吉野熊野観光フォーラム in大阪	大阪府大阪市
3/26	大台アウトドアフェスティバル2017	三重県大台町

メディア関係

5/29	スタイルプラス	東海テレビ
6/30	フィールドライフ 夏号	樫出版社
7/15	山吉！	むさしのFM
7/18	登山白書2016	山と溪谷社
7/23	にっぽんトレッキング100 夏のオススメbest10	NHK BSプレミアム
7/26	にっぽんトレッキング100	NHK BSプレミアム
8/11	HAPPY MOUNTAIN	山と溪谷社
11/5	環境情報紙Risa	中日新聞社
11/18	つづきは三重で	三重県

5. 山岳遭難事故への対応

警察及び消防の出動案件としては、大杉谷登山歩道内で3件（重傷2、軽傷1）の事故が発生しました。昨年に比べると事故件数は1件増えましたが、数年ぶりに死亡事故ゼロでシーズンを終えることが出来ました。今シーズン中の山岳救助隊の出動は8月28日に大杉谷地内で発生した事故の行方不明者の捜索1件（2日間）でした。

また、冬季閉鎖期間中には三重県防災航空隊、奥伊勢消防署と共同で防災へり出動時のピックアップポイントの確認を行いました。

6. イベントの開催

大台町観光協会アウトドアプログラム Verde（ヴェルデ）等が行う大杉谷登山歩道を活用したイベントと連携し、大杉谷のPR及び登山届提出率の向上、

単独登山の防止に努めました。

また、今年から休日となった8月11日「山の日」には大台町観光協会と共同で近隣在住者向けのイベント「ふるさとの山に登ろう、大杉谷登山と川遊び」を実施しました。

イベント一覧

6/1	大台町うきうきバスツアー	協力	催行
7/9,10	ボランティア整備プロジェクト	主催	雷雨のため中止
8/7	サイクリングツアー	主催	催行
8/11	ふるさとの山に登ろう、大杉谷登山と川遊び	共催	催行
9/10,11	ボランティア整備プロジェクト	主催	催行
10/13,14	大杉谷登山歩道関係者整備	主催	催行

7. 収益事業について

登山者の利便性を図るための登山用品や地元産物等の委託販売、記念品等の自主販売を行いました。また、登山に伴うCO₂の排出削減についての啓発を行うカーボンオフセットピンバッジに引き続き、今年から「カーボンオフセット大杉谷ザックカバー」の委託販売を行いました。

その他にも、登山者の安全登山の向上としてプライベートガイドの紹介を行い、環境保全費を頂きました。サイクリングイベント、ボランティア整備イベントでも環境保全費として収益がありました。

8. 寄付金

登山口付近の大日トイレを維持していくための寄付金箱を設置し、トイレ利用者からの寄付金がありました。

平成28年度 トイレ寄付収入 (平成29年3月31日現在)

寄付金収入	金額
トイレ寄付金	70,553